

# 川越市

# 事業評価外部会議

第1回：平成24年11月 2日(金)

第2回：平成24年11月17日(土)

第3回：平成24年11月22日(木)



川越市マスコット  
キャラクターときも

## 傍聴者の皆さまへ

1. 傍聴の際は静粛に願います。なお、会場内での携帯電話は、電源をお切りいただくか、マナーモードに設定してください。
  2. 会場への出入りは自由となっておりますが、移動についてはできるだけ休憩時間を利用されるなど、会議の進行の妨げや他の傍聴者の迷惑とならないようご配慮願います。
  3. 会議中は、ご意見・ご質問等は受け付けられませんので、あらかじめご了承ください。
  4. 会議中は、議論の内容への批判、拍手その他の方法で賛否の意向表明はできません。
  5. 危険物やのぼり、プラカード、旗などの傍聴者の意思を表明するものを会場内に持ち込むことはできません。
  6. 会議の録音、録画、撮影の制限はありませんが、会議の進行の妨げにならないよう操作をお願いします。また、記録物の活用に関しては、使用方法によってはトラブルの原因となることも有り得ますので、使用者の責任において充分ご配慮いただきますようお願いします。
  7. 会場内でのお食事、喫煙はご遠慮ください。また、飲酒されての傍聴はできません。
  8. その他会議の進行に支障をきたす行為はしないでください。
- ※ これらの事項を守っていただけない場合や会議のリーダー・事務局の指示に従っていただけない場合は、退場していただく場合があります。

1. 議論が半端にならないよう、議論の時間を明確に区切ってありません。あらかじめご了承ください。
2. 座席については、一部を除き、自由席となっております。なお、車いす用のスペースをご用意していますので、ご希望の方は係員までお申し出ください。
3. 別にお渡しするアンケートの回答に御協力ください。お帰りの際に回収箱へ投函していただきますようお願いいたします。
4. 会議の結果は、その事業に対する市の最終判断ではありません。

## 1. 「事業評価外部会議」とは・・・？

事業評価外部会議は、平成 22 年度、23 年度に実施した「川越市公開事業点検」の後継という位置付けのもので、後述していますが、「行政評価」における「外部評価」という位置付けで実施するものです。なお、「川越市公開事業点検」との主な違いは次の 3 点になります。

- (1) 事業の「仕分け」に特化していない点
- (2) 各事業について事前に市で自己評価を行い、それに対する評価を行う点
- (3) 議論の時間を延ばし、且つ議論の時間を明確に区切らない点  
(説明や議論が半端にならないようにするため)

## 2. 「行政評価」・「外部評価」とは・・・？（主な用語について）

### ① 行政評価

行政評価とは、市で実施した事業について、各事業ごとにその活動内容や事業実施に要したコスト、挙げた成果、必要性、抱えている課題、事業目的に合っているかなどを分析し、その結果から事業の今後の方向性や改善すべき点を見極め（これらを「評価」と呼んでいます）、今後の事業運営に活かしていく一連の流れのことを言います。なお、川越市の行政評価は主に「事務事業評価」と「外部評価」から構成されています。

### ② 事務事業評価

事務事業評価とは、前述の行政評価の一連の流れの中の第 1 段階にあたるもので、各事業を所管する課が「事務事業評価シート（以下「評価シート」とします）」を作成することにより、事業の自己評価を行うことを言います。

### ③ 外部評価

外部評価とは、行政評価の一連の流れの中の第2段階にあたるもので、事務事業評価を実施した事業の中から特に行政外部の方々に評価していただく必要性の高い数事業をピックアップし、それらの事業の事務事業評価の内容について外部評価人（市民・外部有識者等）に評価していただくことを言います。この外部評価を行う会議を、今回の「事業評価外部会議」と呼んでいます。

### 3. 事業評価外部会議（外部評価）の内容と目的

会議では、各外部評価人が、市で事前に作成した評価シート（各事業の自己評価シート）とその補足資料の内容について議論した上で所定の項目ごとに採点し、その自己評価の妥当性を判定します。また、併せて事業について改善した方が良い点などについてご意見をいただきます。それらを、事業評価外部会議における「評価」と呼びます。

各事業の自己評価の妥当性について外部の視点からの分析（外部評価）を行うことにより、市の考え方と行政外部の方々の考え方との違いを浮き彫りにし、事業の改善につなげるのに加えて今後の市の自己評価の質の向上につなげていくことも目的としています。

### 4. 対象事業と日程の割り振り

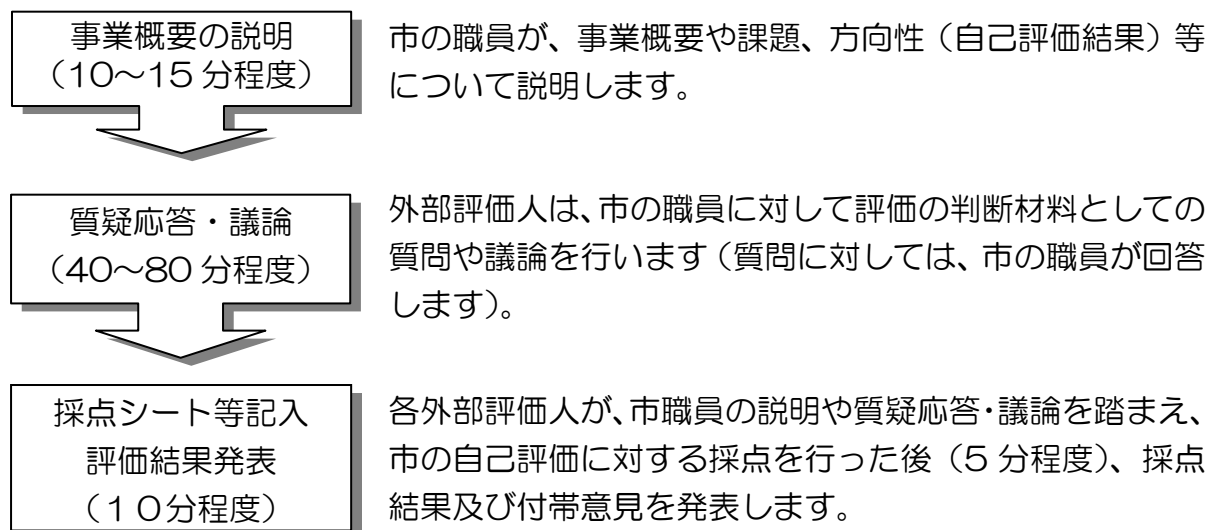
日 時	事 業 名	担 当 課
11月2日(金) 午後6時～9時頃	① 窓口事務	市民部 市民課
	② 新エネルギー推進事業	環境部 環境政策課
11月17日(土) 午前9時～12時頃	③ 在宅高齢者配食サービス事業	福祉部 高齢者いきかき課
	④ 美術館展示事業	文化スポーツ部 美術館
11月22日(木) 午後6時～9時頃	⑤ 農業ふれあいセンター運営管理事業	産業観光部 農政課
	⑥ 河川環境整備	建設部 河川課

#### ※対象事業の選定方法について

今年度に事務事業評価を実施した事業（全207事業）のうち、法律等により実施が義務付けられている事業や規模の大きくない（事業費が500万円未満の）事

業などを除き、残った事業について、事業費や評価シートの内容と事務事業評価結果の適合性などを総合的に勘案し、内部組織である川越市行政評価推進委員会・部会において選定しました。

## 5. 評価の流れ



## 6. 評価の方法

外部評価人は、別添「①採点シート」を用い、所定の採点項目（「7. 採点項目」参照）についてそれぞれ6点満点で採点します。加えて、「②意見シート」に事業のあり方や実施手法等について改善した方が良いと思われる点などの付帯意見を記入し、採点結果と併せて発表します。

最後に、各外部評価人の採点結果を合計し、100点満点に換算し（合計点を180分の100倍します）次の「判定表」の区分に従って市の自己評価の妥当性を判定することをもって1事業あたりの評価を完了とします。

### 【判定表】

	判定結果	全評価人の合計点 (100点満点換算)	1項目あたり平均 (6点満点中)
A	市の自己評価の妥当性は極めて高い	80点 — 100点	4.8点 — 6.0点
B	市の自己評価は概ね妥当である	60点 — 79点	3.6点 — 4.7点
C	市の自己評価の妥当性はやや低い	40点 — 59点	2.4点 — 3.5点
D	市の自己評価は妥当とは言えない	39点以下	2.3点以下

## 7. 採点項目

外部評価人による採点の項目は、次の5つになります。

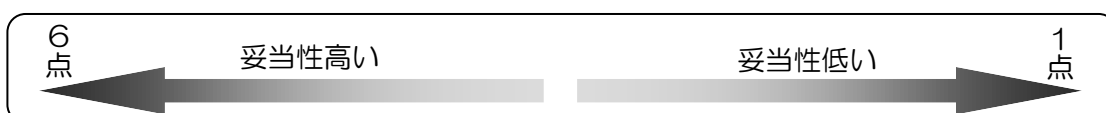
### ① 評価シートの記載内容はわかりやすいか 【評価シート全般】

⇒ 評価シート全体を読んで、事業の内容や課題、所管課の考える今後の方向性がよくわかるか。



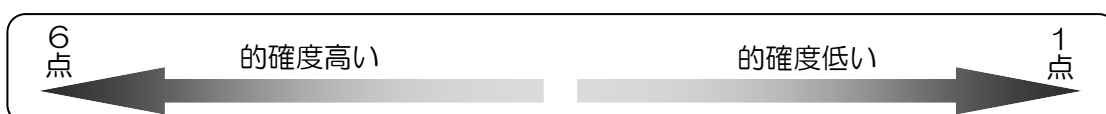
### ② 設定指標とそれに基づく評価は妥当であるか 【評価シート内「4」】

⇒ 評価シート「4. 成果指標・活動指標による分析」内に記載されている指標は妥当であるか。また「指標に基づく評価」は適切になされているか。



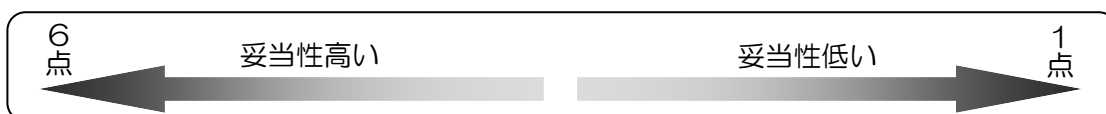
### ③ 現在の課題と状況は的確に認識されているか 【評価シート内「5-(1)」】

⇒ 評価シート「5. 事業の実施を通じた分析・評価」内「(1) 現在の課題と状況」は、的確に認識されていると言えるか。



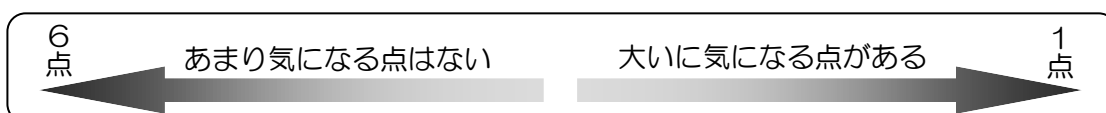
### ④ 今後の方向性は妥当であるか 【評価シート内「5-(4)」】

⇒ 評価シート「5. 事業の実施を通じた分析・評価」内「(4) 所属長自己評価(今後の方向性)」における\*方向性区分と、記載されている内容は妥当であると言えるか。



### ⑤ その他、気になること等はないか 【評価シート全般】

⇒ ①～④の項目の他に、評価シート全体を通して不適當だと思われる点、所管課は見落としているが新たに取り組んだ方が良いことなどはないか。



※方向性区分とは・・・？

各事業の所管課が、事業の今後の方向性を次の区分から選択したのになります。

## 【方向性区分表】

評価区分	説明
継 続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状どおりの規模、執行方法で継続するもの</li> <li>・建設事業等で計画どおり継続するもの</li> </ul>
改善(見直し)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業規模、計画等は概ね現行どおりだが、事業内容、手法を見直し、事業の有効性や効率性を高めるもの</li> </ul>
拡 充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(コストをかけてでも) 事業規模、計画等を拡充する必要があるもの</li> </ul>
縮 小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コストを削減し、事業規模、計画等を縮小するもの</li> <li>・補助事業等で、終期を定めることが望ましいもの</li> </ul>
廃 止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業目的の達成、市民ニーズの減少または環境の変化等による事業目的の消滅等の理由で廃止するもの</li> <li>・事業が完了したもの又は完了予定のもの</li> </ul>

## 8. 外部評価人(会議の構成員)名簿

氏 名	所 属 等
いしかわ ひさし 石 川 久	淑徳大学 コミュニティ政策学部 教授 ※評価人リーダー
いいの ともゆき 飯 野 知之	社団法人川越青年会議所 理事長
たかなし えいいち 高 梨 栄 一	市民公募
たかはし いつえ 高 橋 五 江	東京国際大学 人間社会学部 教授
なりまつ きょうへい 成 松 恭 平	淑徳大学 経営学部 教授
ました えいじ 真 下 英 二	尚美学園大学 総合政策学部 准教授

※リーダー以外 50 音順。敬称略。

### ※アンケートのお願い

傍聴された皆様のご意見・ご感想について、今後の参考とさせていただきたく、アンケート用紙を配布させていただきました。

会場出入口付近に回収箱を設置しておりますので、お帰りの際にご提出くださいますよう、お願いいたします。

## 川越市事業評価外部会議 ①採点シート(〇月〇日実施分)

外部評価人氏名： \_\_\_\_\_

事業番号	事業名称	
採点項目		採点
①	評価シートの記載内容はわかりやすいか	/ 6
②	設定指標とそれに基づく評価は妥当であるか	/ 6
③	現在の課題と状況は的確に認識されているか	/ 6
④	今後の方向性は妥当であるか	/ 6
⑤	その他、気になること等はないか	/ 6
合計(①～⑤)		/ 30

⇒ 続いて、「意見シート」に付帯意見をご記入ください。

事業番号	事業名称	
採点項目		採点
①	評価シートの記載内容はわかりやすいか	/ 6
②	設定指標とそれに基づく評価は妥当であるか	/ 6
③	現在の課題と状況は的確に認識されているか	/ 6
④	今後の方向性は妥当であるか	/ 6
⑤	その他、気になること等はないか	/ 6
合計(①～⑤)		/ 30

⇒ 続いて、「意見シート」に付帯意見をご記入ください。

川越市事業評価外部会議 ②意見シート(〇月〇日実施分)

外部評価人氏名： \_\_\_\_\_

事業番号	事業名称
付帯意見等	



# 平成24年度川越市事業評価外部会議 次第

## 【日 時】

第1回:平成24年11月2日(金) 午後6時から

第2回:平成24年11月17日(土) 午前9時から

第3回:平成24年11月22日(木) 午後6時から

## 【場 所】

市役所 7AB 会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 外部評価人紹介

4 会議の説明・注意事項等

5 議 事

(1) 1事業目の外部評価

- ① 事業概要の説明（事業所管課職員）
- ② 質疑応答・議論（外部評価人及び事業所管課職員）
- ③ 採点シート記入・評価結果発表（外部評価人）

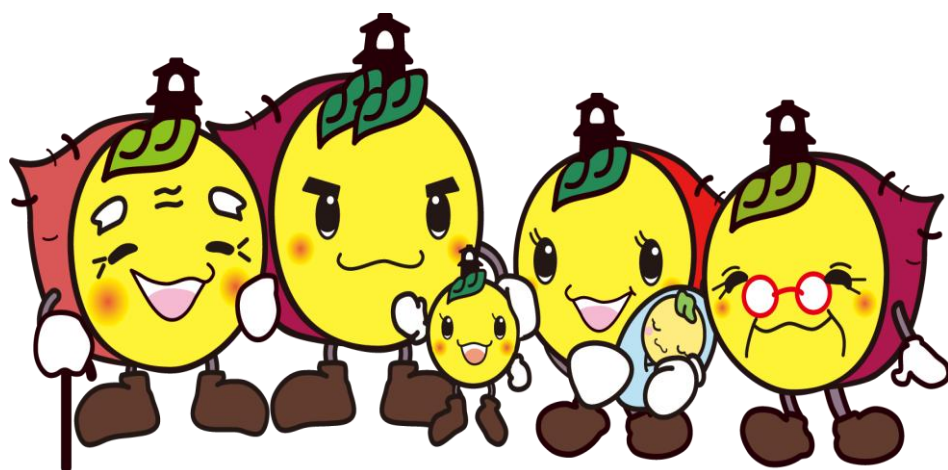
(2) 2事業目の外部評価

- ① 事業概要の説明（事業所管課職員）
- ② 質疑応答・議論（外部評価人及び事業所管課職員）
- ③ 採点シート記入・評価結果発表（外部評価人）

6 閉 会







川越市 政策財政部 行政改革推進課

住 所：川越市元町1丁目3番地1

電 話：049-224-8811（代表）

F A X：049-225-2895

メー ル：gyoseikaikaku@city.kawagoe.saitama.jp